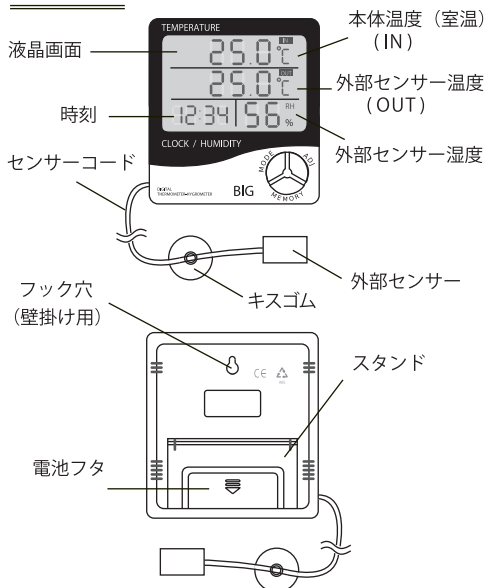


デジタル 温度湿度計 BIG

はじめに

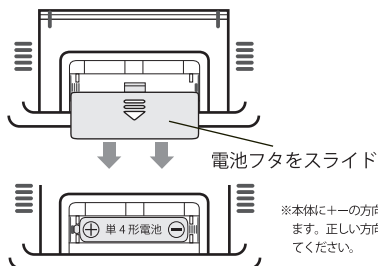
●本製品は爬虫類用品です。他の用途には使用しないでください。 ●本製品は水中での使用はできません。 ●本製品は、本体に内蔵されたセンサーで室温を計測し、外部センサーでケージ内など任意の場所の温度および湿度を計測します。センサーはデリケートですので、設置場所や取り扱いには気をつけてください。ホコリや結露によって精度が低下する場合があります。 ●製品の特性上、経年劣化によってセンサーの精度が徐々に低下し、誤差が拡大する場合があります。ご使用状況や保管状況にもよりますが、購入後3年を目安として、新しい温度湿度計への買い替えをおすすめします。

各部の名称



電池のセット／交換方法

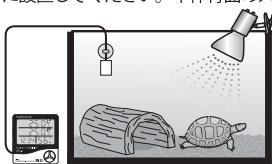
電池フタを図のようにスライドさせるとフタがはずれ、電池を出し入れできます。



- ・ご使用の前に、電池の記載事項を必ず確認してください。
- ・付属の電池は、動作確認用として工場出荷時に納められており、寿命が短くなっている場合があります。
- ・電池の容量切れの際はまたは電池を本体から取り外すと、設定およびメモリーはリセットされます。
- ・液もれなどによる故障の恐れがありますので、長期間使用しない場合は電池を取り出してください。
- ・電池を廃棄する際は、お住まいの地方自治体の指導に従ってください。

セット方法

図のように、外部センサーを測定したい場所にセットします。ガラス面の場合は、キスゴムを使用して固定できます。外部センサーは、ランプやヒーターの近く、また水がかかる恐れがある場所にはセットしないでください。生き物が外部センサーおよびセンサーコードに触れたり噛んだりする恐れがある場所にはセットしないでください。本体は、飼育容器の外に設置してください。本体背面のスタンドを使用して縦置きできるほか、背面の吊り下げ穴を利用してフックなどで吊り下げることができます。



警告・使用上の注意

- 本体および外部センサーには防水性はありません。水滴のかかる場所や結露の起こる場所では使用しないでください。(故障の恐れあり)
- 本体を水に濡らしたり水中に落とした場合は、すぐに電池を抜いて絶対に再使用しないでください。(発熱・発火・発煙の恐れあり)
- 本体の液晶画面に、直射日光が直接当たらないようにしてください。(液晶画面故障の恐れあり)
- 本体および外部センサーに保温球などの熱源を近づけないでください。(故障の恐れあり)
- 本製品および電池を乳幼児や小さなお子様の手の届く場所に置かないでください。(誤飲、事故の恐れあり)
- 電池は本体の表示に従い、＋の方向を正しく入れてください。(液もれ、故障の恐れあり)
- 本体を落としたり、衝撃を与えないでください。(故障の恐れあり)
- 本製品は屋内使用専用です。屋外では使用しないでください。
- お手入れの際は、熱湯、アルコール、シンナー、洗剤などは使用しないでください。
- 本製品を分解したり、改造しないでください。
- 本製品のご使用時における生き物の病気または死亡などの保証はいたしかねます。

1 時刻と日付の設定

電池を入れると、初期設定により、液晶画面の時刻表示部分に AM12:00 と表示されます。(MODE) ボタンを3秒間長押しすると、時刻表示の“分”を示す数字が点滅し、時刻および日付の設定(または変更)が可能な状態となります。(ADJ) ボタンと (MODE) ボタンを使用して、時刻と日付を設定してください。

★時刻と日付の設定手順は、裏面をご確認ください。

(ADJ) ボタン・・・“分”や“時”などの数字を合わせる (MODE) ボタン・・・(ADJ) で合わせた数字を確認させる

時刻と日付の設定の流れ

“分” → “時” → 12 時間表示 / 24 時間表示
→ 西暦 → “月” → “日”

※ (ADJ) ボタンで合わせた後、(MODE) ボタンを1回押すと設定が確定され、次の設定に移行します。日付の設定が完了すると、点滅が止まり、元の状態(時計表示)に戻ります。

2 アラームの設定

設定した時刻にアラームを鳴らすことができます。給餌時間や消灯時間などをセットしておく、「ピピピピ ピピピピ・・・」と音で知らせてくれます。

- ① (MODE) ボタンを1回押すと、アラームの設定時刻を表示します。●のマークが表示され、時刻表示の()部分が点滅していない状態がアラーム時刻の表示です。ご購入時は初期設定として AM12:00 (または 0:00) に設定されています。
- ② 設定時刻を変更する場合、●のマークが表示された状態で (MODE) ボタンを2秒間押し続けると、●のマークが表示され、“分”の部分が点滅します。この状態で (ADJ) ボタンを押し、アラームを鳴らしたい時刻の“分”に合わせ、決定後、(MODE) ボタンを押します。次に“時”の部分が点滅しますので、同様の操作をおこないます。決定後に (MODE) ボタンを1回押すと●のマークのみが点滅表示された状態となり、(MODE) ボタンをもう1回押すと●のマークの点滅が止まり、●のマークが消えた時刻表示画面となり、アラーム設定が完了します。

- ③ アラームを設定すると、毎日設定した時刻にアラームが作動し、「ピピピピ ピピピピ・・・」という音が繰り返し鳴ります。
- ④ アラーム音を止める際は、(MODE) (ADJ) (MEMORY) のボタンのうち、いずれか1つを押してください。また、アラーム音は、1分間放置すると自動で停止します。
- ⑤ 設定したアラームを解除する際は、(MODE) ボタンを1回押し、●のマークが点滅した状態で (ADJ) ボタンを1回押し、●のマークが消えた状態で (MODE) ボタンを1回押ししてください。

3 最高、最低温度／湿度メモリー機能

計測を開始した時点から、現時点までの最高温度／湿度および最低温度／湿度を記録しています。飼育環境の変化を確認する際に役立ちます。

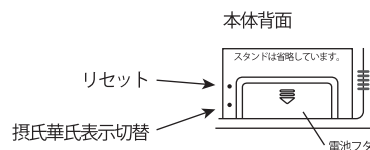
(MEMORY) ボタンを1回押すと、液晶画面の温度表示の左側に「MAX」が表示され、記録されている最高温度／湿度が表示されます。続けて (MEMORY) ボタンを1回押すと、「MAX」の表示が「MIN」に切り替わり、最低温度／湿度が表示されます。さらにもう1回 (MEMORY) ボタンを押すと、標準表示画面に戻ります。

記録されている温度／湿度データを消去したい場合は、(MEMORY) ボタンを押し、MAX または MIN が表示されている状態で2秒間長押ししてください。「ピッ」と音がしたらデータの消去が完了しています。なお、メモリー機能は常に働いていますので、データを消去した後に (MEMORY) ボタンを押すと、消去直後の最高および最低の温度／湿度が表示されます。

4 摂氏／華氏表示切替およびリセット

本体背面のスタンドを上げると「RESET」「℃/℉」と表示された穴があります。爪楊枝程度の太さの棒を差し込み、軽く押すことで、初期設定へのリセットおよび摂氏・華氏表示の切り替えができます。

※摂氏・華氏どちらが表示されているかは、液晶画面の右の表示(℃/℉)で確認できます。



製品の仕様および基本機能

- ◆製品の仕様
 - 計測範囲；温度 -20 ~ 70℃ (-4 ~ 158°F)
湿度 10 ~ 99%
 - 表示単位；温度 0.1℃
湿度 1%
 - 計測精度；温度 ±1℃ (1.8°F)
湿度 温度が 10 ~ 50℃ の場合：±5%
温度が 10℃ 以下、50℃ 以上の場合：±10%
 - センサーコード長 約 1.2m
- ◆電源 アルカリ単4形電池 1本
- ◆基本機能
 - 本体内部のセンサーによる温度の表示、および外部センサーによる温度・湿度の表示機能
 - 最高、最低温度／湿度メモリー機能
 - 摂氏(℃)、華氏(℉)の変換表示機能
 - 時計機能(12h、24h表示)
 - 1日1回(毎日)のアラーム機能

発売元



〒670-0073 姫路市御立3-3-20
Tel.079-297-5420 Fax.079-293-6467
ホームページアドレス <http://www.kamihata.co.jp>